

KYOTO 3 SYMPOSIUM

“Being Now”

Community, Humanity and the Sacred: Platform for a New Economics

グローバル化の深化により国際間の摩擦は激化し、分配状態における 2 極化が進む経済は、社会基盤の崩壊を引き起こしつつある。本国際会議では、グローバル化の深化が、宗教、規範、共同体、文化といった社会基盤構造に与える影響について分析し、人間性と精神性を基盤とした持続性と多様性のある創造経済を構築するための議論を行う。

■ 日時

2016 年 6 月 5 日（日）国際会議 第一日目

13 時～17 時 発表と議論①

18 時～20 時 懇親会（会費制）

6 月 6 日（月）国際会議 第二日目

10 時 30 分～16 時 発表と議論②

使用言語：英語

■ 場所

同志社大学良心館経済学部棟三階 第一共同研究室

■ 発表者（予定・敬称略・順不同）

- ・ Emeritus Professor Stephen Hill (University of Wollongong)
- ・ Dr. Juewei Shi (Nan Tien Institute)
- ・ Professor Ed Arrington (University of Wollongong)
- ・ ツトム・ヤマシタ（アーティスト）
- ・ 八木匡（同志社大学教授）
- ・ 田辺明生（東京大学教授）
- ・ 吉村一良（京都大学教授）
- ・ 村瀬雅俊（京都大学准教授）

■ 主催 同志社大学創造経済研究センター

共催 京都大学未来創成学国際研究ユニット、

京都大学統合複雑系科学国際研究ユニット、

一般社団法人 虚空会、同志社大学ライフリスク研究センター

協力 株式会社サウンド・コア

■ 申込み・問い合わせ先

事前申込制となっております。ご出席を希望される方は、お名前、ご所属を記入の上、メールにて下記までお申込みください。（申込締切 5 月 31 日）

同志社大学 創造経済研究センター事務局 rc-csce@mail.doshisha.ac.jp